

嵯峨大念佛狂言展

第十一回企画展

平成28年

期間 10月17日(月)~12月3日(土)

10時~16時30分(入館受付は16時まで)

※日曜・祝日は休館 但し、11月6日(日)、20日(日)、27日(日)は開館

場所 京都産業大学ギャラリー 入場無料

京都産業大学壬生校地むすびわ館2階

京都市下京区中堂寺命婦町1-10

※一部の展示資料入れ替えの場合がございます。

●嵯峨大念佛(こども)狂言

演目「釈迦如来」・「舟弁慶」

※演目に変更する場合がございます。

■出演/嵯峨狂言クラブ

■日時/平成28年11月20日(日)

14時開演 15時30分終演予定

☆小学生による公演です。

解説/嵯峨大念佛狂言保存会

京都嵯峨芸術大学芸術学部教授 芳野 明氏

●嵯峨大念佛狂言

演目「土蜘蛛」

■出演/嵯峨大念佛狂言保存会

■日時/平成28年11月27日(日)

14時開演 15時30分終演予定

解説/嵯峨大念佛狂言保存会

京都嵯峨芸術大学芸術学部教授 芳野 明氏

ギャラリー主演公演

第五回 天台声明の調べ

■出演/京都魚山声明研究会

■日時/平成28年10月19日(水)

14時開演 15時20分終演予定



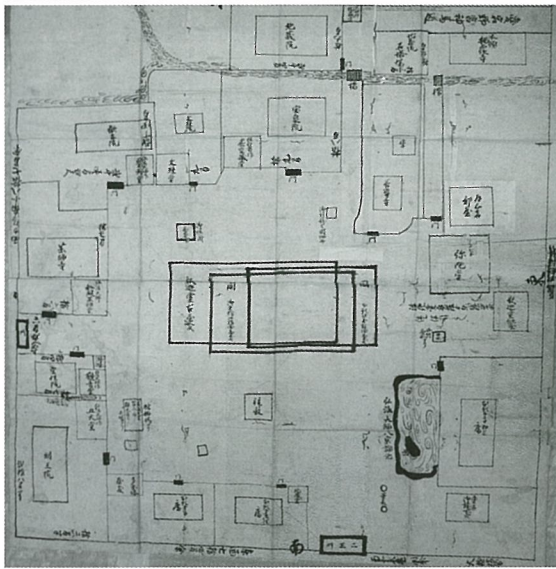
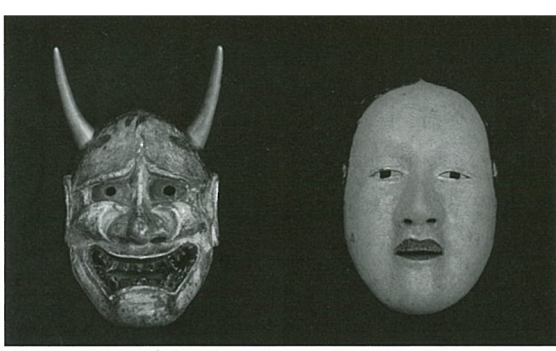
第十回企画展

嵯峨大念佛狂言展

京都には、現在多くの民俗芸能が存在しています。京都の西郊、嵯峨清涼寺において執り行われている嵯峨大念佛狂言もその一つであり、五百年以上にわたって地元の人々を中心に大切に受け継がれてきました。

嵯峨大念佛狂言は全ての演者が面を付け、台詞を用いず身体表現のみで演じるといった独特な表現形態を有しており、昭和六十一（一九八六）年に国の重要無形民俗文化財に指定されました。

本展では嵯峨大念佛狂言の歴史や特色、そしてこの民俗芸能を守り、未来へ伝えていこうとする人々の取り組みについて紹介します。



上左：怨霊面「般若」（嵯峨大念佛狂言保存会所蔵）
 上右：女面（嵯峨大念佛狂言保存会所蔵）
 中：『大念佛縁起』（大覚寺所蔵）
 下：『清涼寺古図』（大覚寺所蔵）

●嵯峨大念佛（こども）狂言 演目「釈迦如来」・「舟弁慶」

※演目は変更する場合がございます。

■日時／平成28年11月20日(日)
 13時開場 14時開演 15時30分終演予定
 ☆小学生による公演です。

●嵯峨大念佛狂言 演目「土蜘蛛」

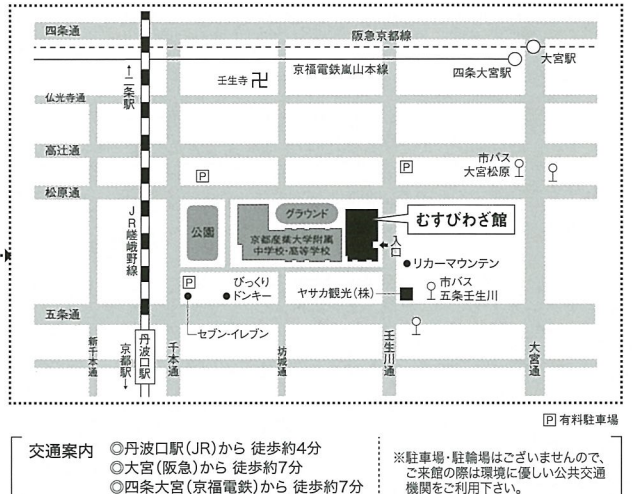
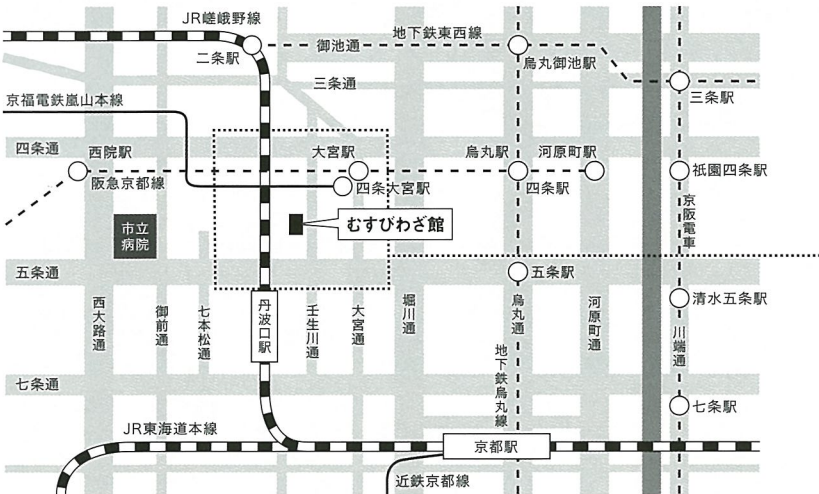
■日時／平成28年11月27日(日)
 13時開場 14時開演
 15時30分終演予定

ギャラリー主演公演 第五回天台聲明の調べ

■日時／平成28年10月19日(水)
 13時30分開場 14時開演
 15時20分終演予定

■定員／各回350名(当日直接会場までお越しください) ■会場／京都産業大学むすびわ館ホール
 ※定員になり次第ご入場をお断りすることがございます。
 あらかじめご了承ください。

申込不要 先着順 入場無料



交通案内 ○丹波口駅(JR)から 徒歩約4分
 ○大宮(阪急)から 徒歩約7分
 ○四条大宮(京福電鉄)から 徒歩約7分

※駐車場・駐輪場はございませんので、ご来館の際は環境に優しい公共交通機関をご利用下さい。

【次回予告】 第12回企画展 仏像修理の現場 —美術院国宝修理所・伝統のわざと新しいわざ— (予定)
 平成29年1月23日(月)～3月11日(土)

問合せ先 京都産業大学むすびわ館事務室
 TEL 075-277-0254 FAX 075-277-1699